Canon

かんたん設置ガイド

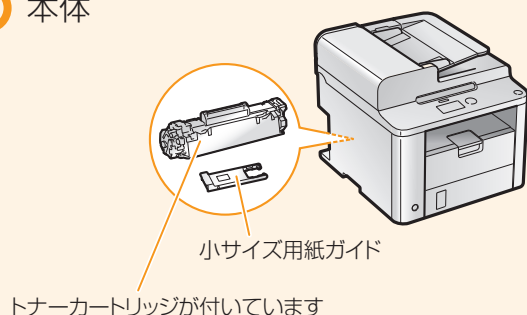
Canofax L410

最初にお読みください

ご使用前に必ず本書をお読みください。安全にお使いいただくための注意事項は「基本操作ガイド」に記載されています。
こちらもあわせてお読みください。将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

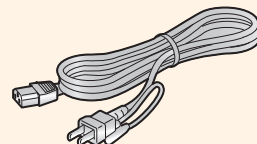
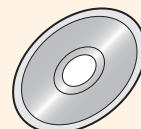
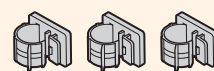
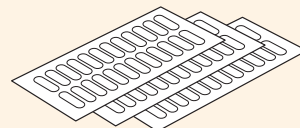
入っているものを確認しよう

足りない! 壊れている!
お買い求めの販売店へ

本体

電話線コード

かんたん設置ガイド

基本操作ガイド

電源コード

User Software CD-ROM

ハンドセットクランプ

宛先ラベル

カスタマープレミアサイトのご案内

保証書

USBケーブルは付属していません

USBケーブルは、次のマークがあるケーブルをご使用ください。

付属のトナーカートリッジで何枚印字できる?

- 付属のトナーカートリッジは「Canon Cartridge 328 Starter」で、約 1,000 枚*印字できます。なお、交換用トナーカートリッジはこのトナーカートリッジとは別のトナーカートリッジで印刷可能枚数も異なります。
- 交換用トナーカートリッジのご購入は?
  e-マニュアル「交換用トナーカートリッジについて」

* ISO/IEC 19752 に準拠した測定方法で、A4 サイズ普通紙を使用した平均値。印字濃度は工場出荷値。

User Software CD-ROMに入っているものは?

FAX Lドライバー、Address Book Import/Export Tool、e-マニュアル*が入っています。

FAX Lドライバー

プリンター、ファクスのそれぞれのドライバーが入っています。

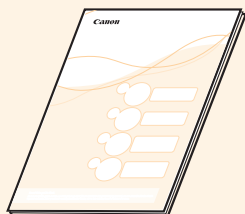
各種ソフトウェア

Address Book Import/Export Toolが付属しています。

Address Book Import/Export Toolは、User Software CD-ROMの[AddressBook Tool]フォルダに入っています。

* 「e-マニュアルを使う」(25 ページ) をご覧ください。

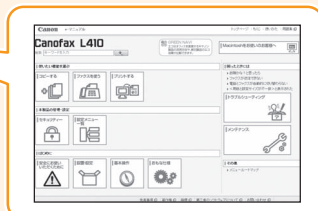
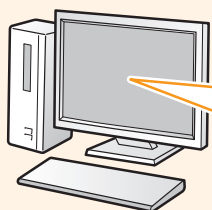
付属しているマニュアル

印刷物のマニュアル

かんたん設置ガイド

設置時の設定やソフトウェアのインストールについて説明しています。

基本操作ガイド

製品の基本的な操作について説明しています。

CD-ROMに入っているマニュアル

e-マニュアル

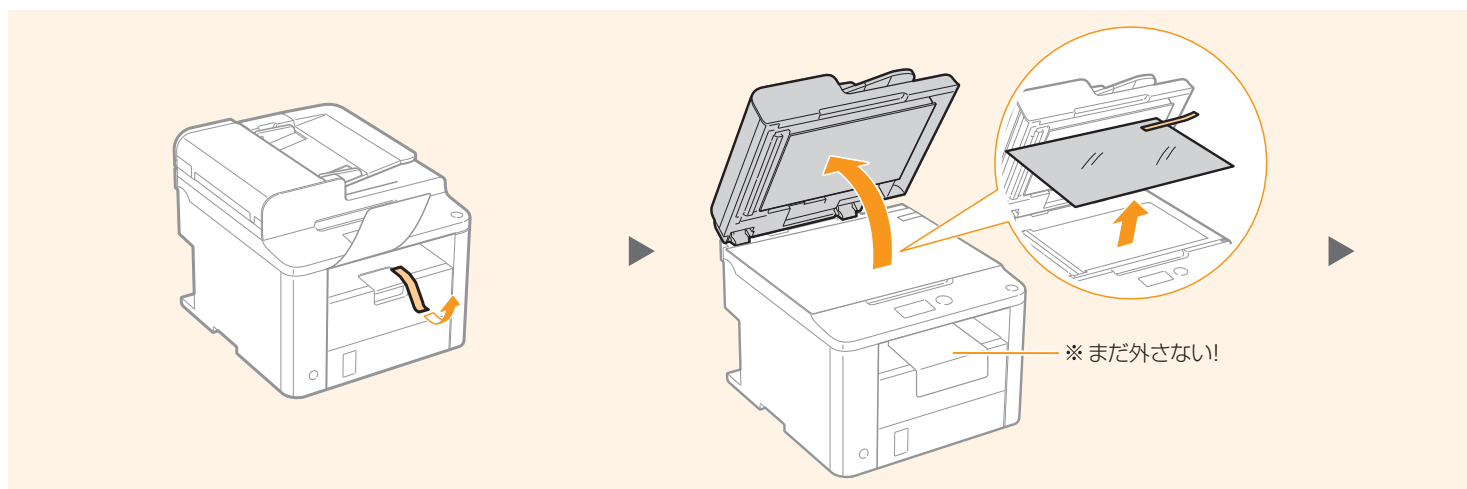
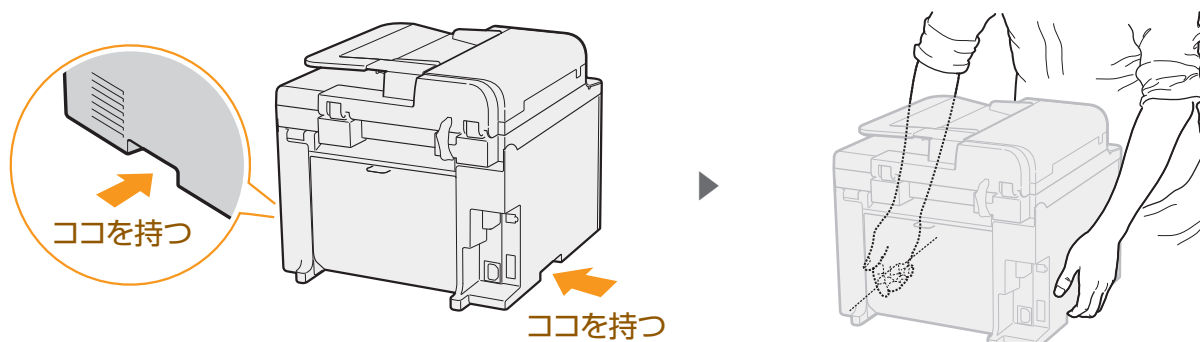
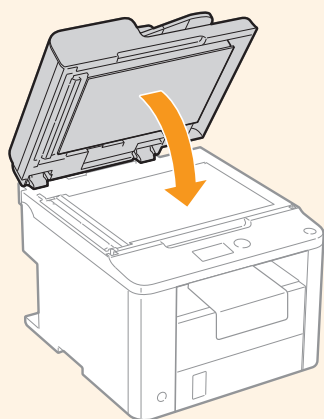
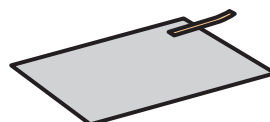
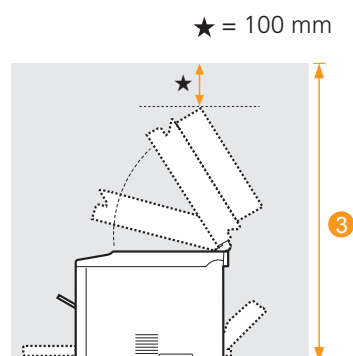
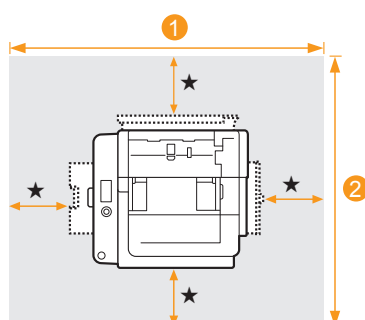
製品の全機能について目的別に説明しています。詳しくは「e-マニュアルを使う」（25 ページ）をご覧ください。

梱包材を取り外そう

テープ（オレンジ色）などの梱包材と保護部材をすべて取り外します。梱包材や保護部材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加・削除されることがあります。

正しく運ぼう

このような場所に設置しよう

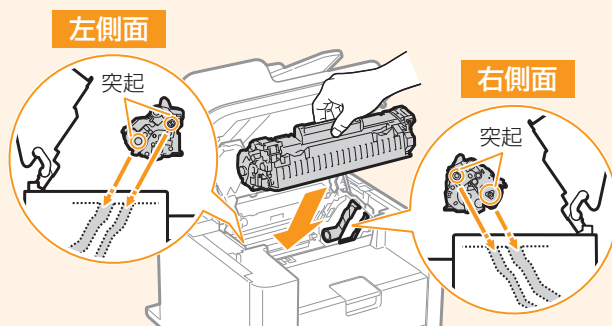
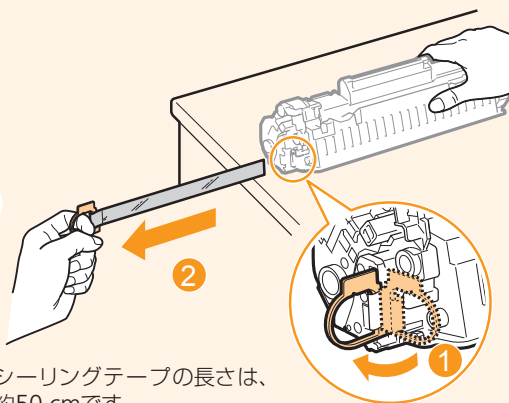
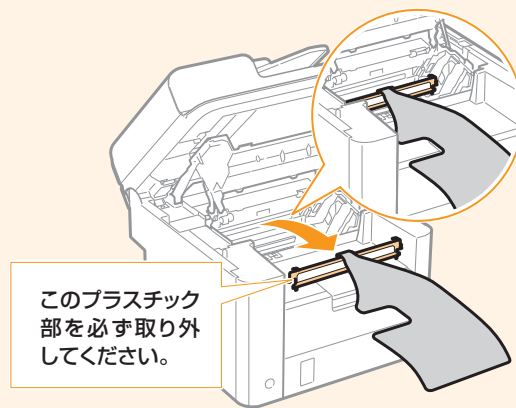
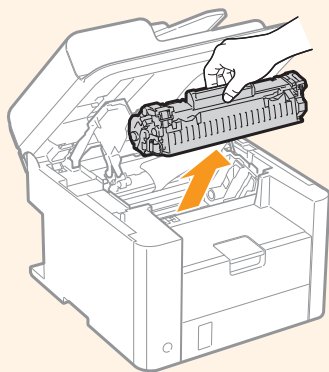
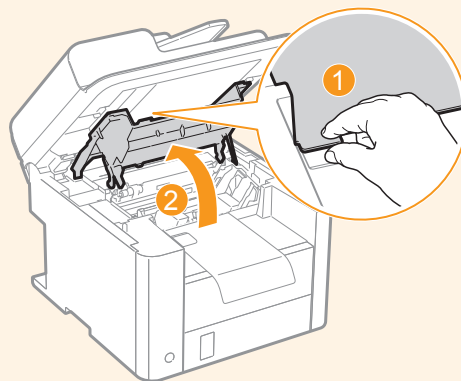
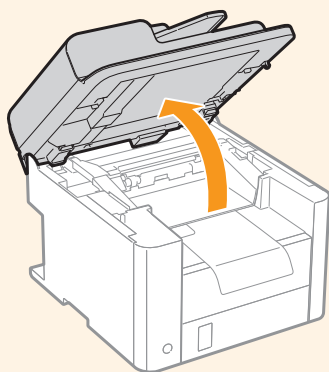
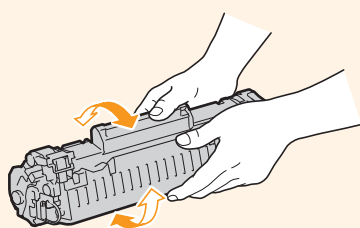
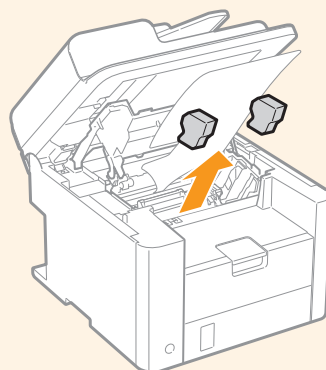
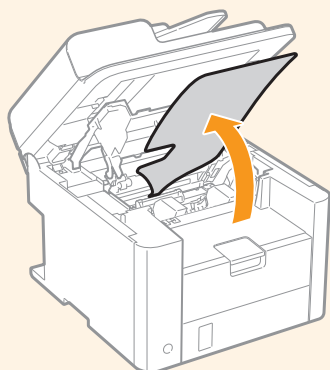
★ = 100 mm

1 904 mm
2 626 mm
3 706 mm

つぎのような場所には設置しないで!

- アルコール、シンナーなど引火性溶剤の近く ▶ 本体内部の電気部品などに付着すると火災や感電の原因。
- 医療用電気機器の近く ▶ 本機からの電波が誤動作の原因になる場合あり。
- 不安定な場所、振動のある場所、通風口をふさぐような場所、湿気やホコリの多い場所、屋外や直射日光の当たる場所、高温になる場所、火気に近い場所、風通しの悪い場所 ▶ ケガ、火災、感電の原因。

本機からはオゾンが発生します

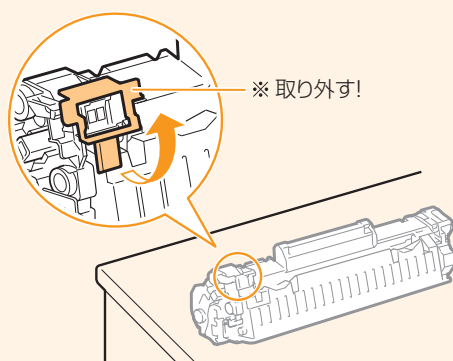
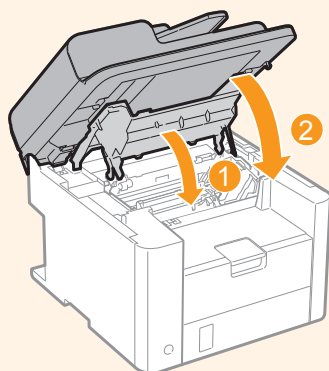
本機を使用するとオゾンなどが発生しますが、人体に影響ありません。ただし、長時間使用したり大量にプリントしたりする場合は、快適な作業環境を保つため換気してください。

トナーカートリッジを準備しよう

シーリングテープの長さは、約50 cmです。

左右の突起をガイドに合わせて、奥に当たるまで押し込む

▶

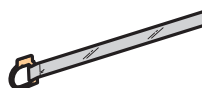
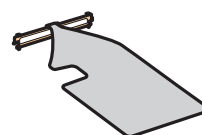
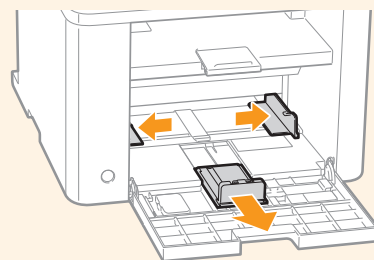
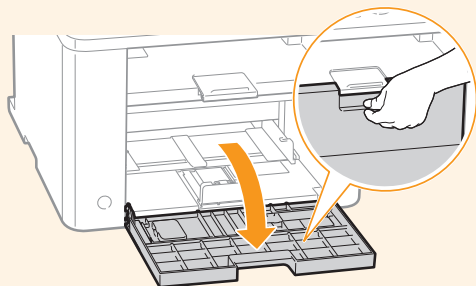
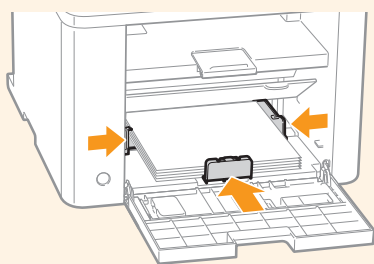
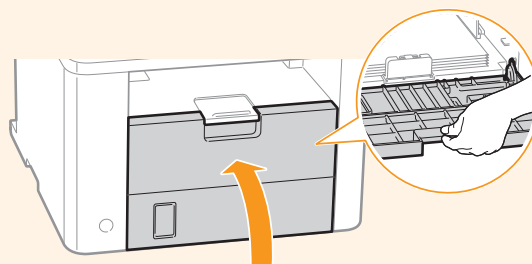
▶

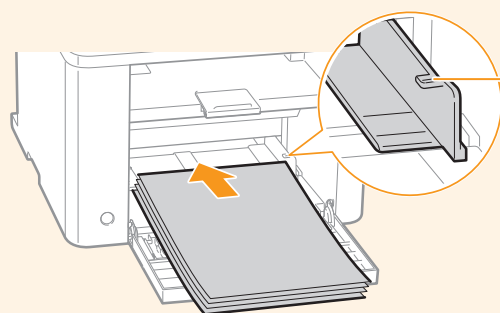
▶

5 ～ 6 回振る

▶

※ 取り外す!

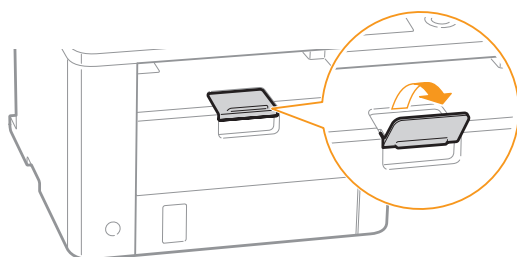
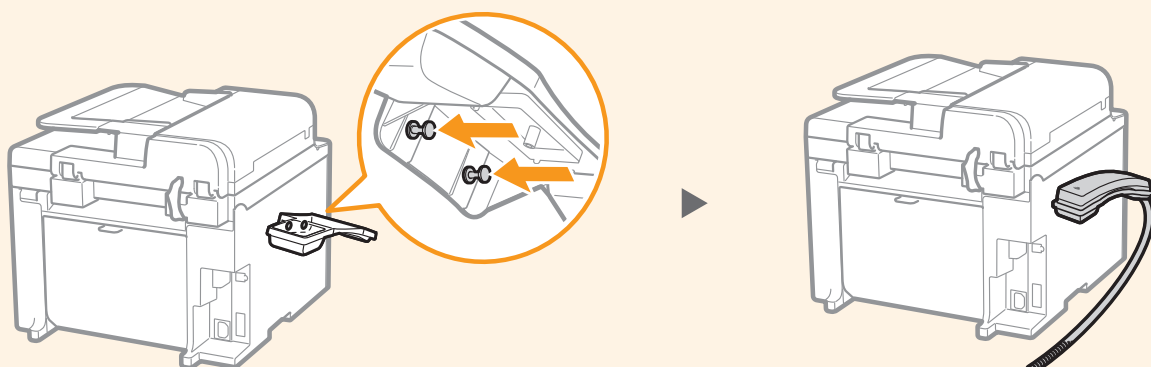
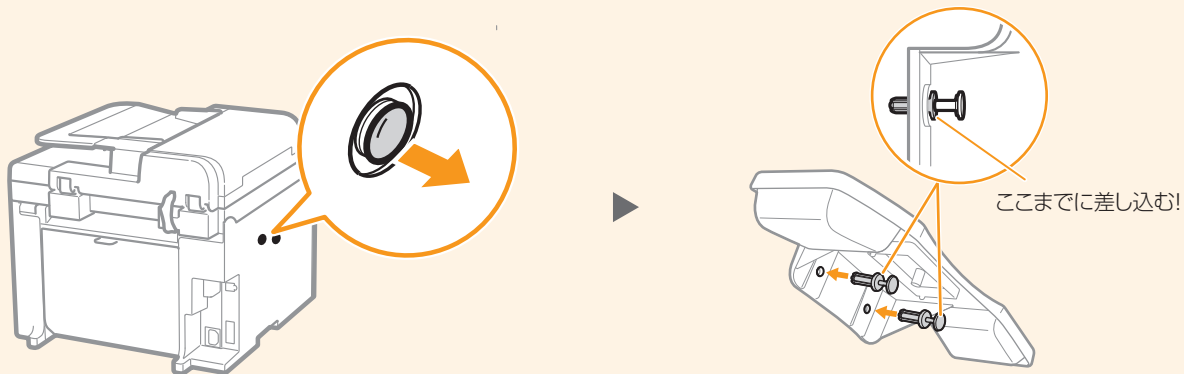
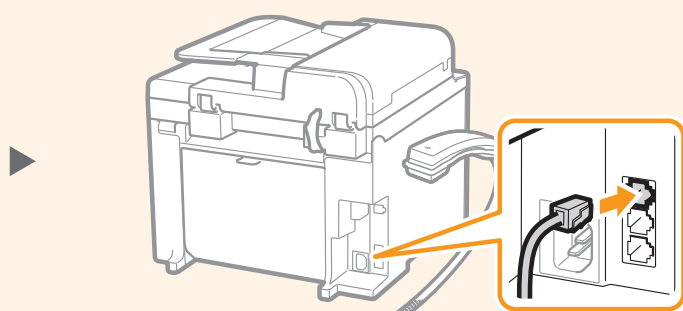
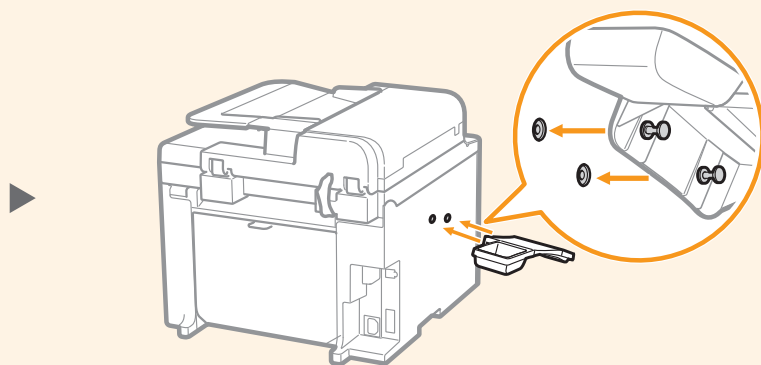
平らな場所に置く

▶

用紙をセットしよう

A4サイズ以外の用紙をセットする 23ページへ

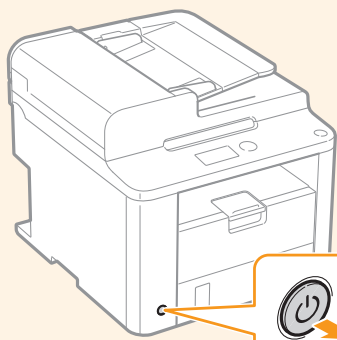
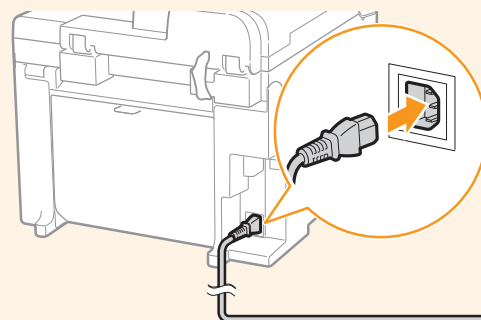
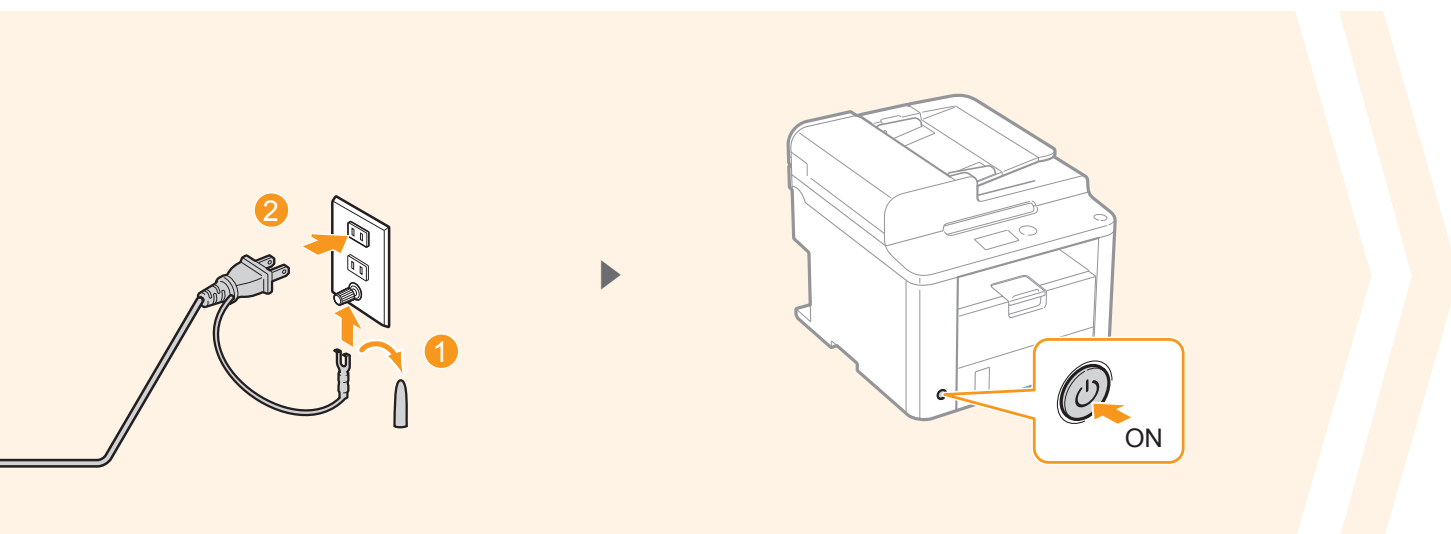
上で説明している手順はA4サイズの用紙をセットする方法です。A5、B5、はがきなどA4サイズ以外の用紙をセットするときは、初期設定がすべて終わってから「A4サイズ以外の用紙をセットする」（23ページ）をご覧ください。

Check!

用紙は積載制限ガイドの
下を通してください。

印刷するときに使ってください

印刷された用紙が落下するのを防ぎます。

ハンドセットを接続する（オプション）

▶

▶

電源を入れよう

確認して[OK]を押す

テンキーで日時を入力して[OK]を押す

現在日時の設定
2012 01/01 10:52 AM
(0:00~12:59)

- [◀][▶] で左右にカーソルを移動。
- [▲][▼] で数値、AM/PMを変更。

確認して[OK]を押す

日時設定の保存
日時設定の保存のため
24時間の充電が必要で
す。他の設定を有効に
するために主電源を入

ファクスの設定をしよう

設定1 ファクス番号とユーザー略称を登録する

- [後で設定する]を選んだときは、自動受信にセットされる。
- ファクスの設定を再開するときは、[メニュー]→[ファクス送信設定]→[ファクス設定ナビ]。

- テンキーを使って電話番号を入力する。

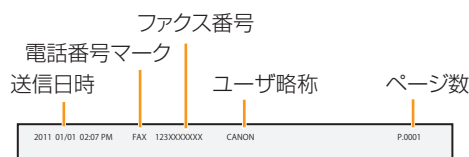
- [▲][▼]で< 確定> を選択する。

- 「文字を入力する」(31ページ)を参考に、テンキーを使ってユーザー略称を入力する。

- [▲][▼]で< 確定> を選択する。

- この画面を表示したまま操作をせず、次のページに進む。

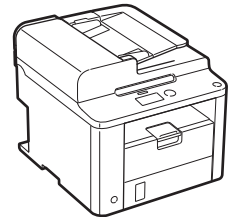
登録した情報は相手の出力紙にプリントされる

ここで登録したファクス番号やユーザー略称は、発信元情報として相手の出力紙の上部にプリントされます。

確認しよう　どんな用途で使いますか?

つぎの中から用途に合った受信モードを選びます。受信モードは次の「ファクスの受信モードを設定する」(16ページ)で使います。

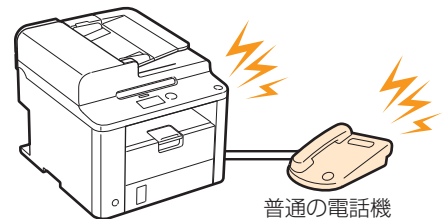
ファクスしか使わない／通話はしない

ファクス受信専用ですので通話はできません。お手持ちの電話やオプションのハンドセットは接続しません。

受信モード ⇒ 自動受信

おもに通話する／ファクスはほとんど使わない

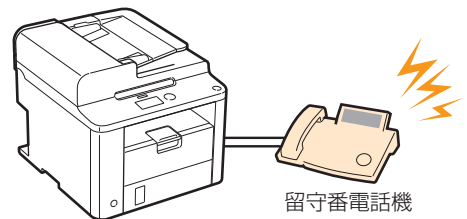
手持ちの電話機*を接続して通話します。相手がファクスのときは[] (ファクス／コピー)を押して、<受信スタート>を選択し、受話器を置くと受信できます。

* オプションのハンドセットを使うこともできます。

受信モード ⇒ 手動受信

通話もファクスも同じ頻度で使う

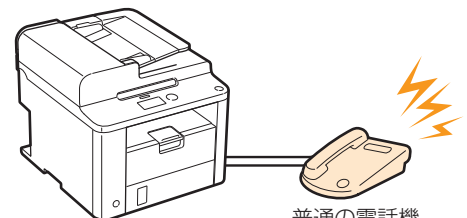
❶ 留守番電話機を使う

手持ちの留守番電話機を接続します。通話はもちろん、不在のときにかかってきた電話は留守録音できます。また、相手がファクスであれば自動的に受信します。

受信モード ⇒ 留守 TEL 接続

❷ 普通の電話機を使う

手持ちの一般電話機*を接続します。相手がファクスであれば自動的に受信し、電話がかかってきたときは呼び出し音が鳴ります。

* オプションのハンドセットを使うこともできます。

受信モード ⇒ FAX/TEL 切替

設定2 ファクスの受信モードを設定する

15ページの「どんな用途で使いますか?」で確認した**受信モード**をここで設定します。

受信モードの設定をします。次の質問に従って、適切な受信モードを選択してください。
＊次の画面：OKキー

電話機は接続せずに、本機をファクス専用で使用しますか？
はい
いいえ

- **自動受信**モードにするとき → [はい]
- それ以外の受信モードにするとき → [いいえ]

<自動受信> はい ▶

いいえ ▼

ファクスは本機が自動受信し、電話はあなたが応答しますか？
はい
いいえ

- **FAX/TEL切替**モードにするとき → [はい]
- それ以外の受信モードにするとき → [いいえ]

<FAX/TEL> はい ▶

いいえ ▼

留守番電話機で電話に応答しますか？
はい
いいえ

- **留守TEL接続**モードにするとき → [はい]
- **手動受信**にするとき → [いいえ]

<留守TEL> はい ▶

<手動受信> いいえ

受信モードの設定
受信モード： Check!
＊再設定： 戻るキー
＊確定： OKキー

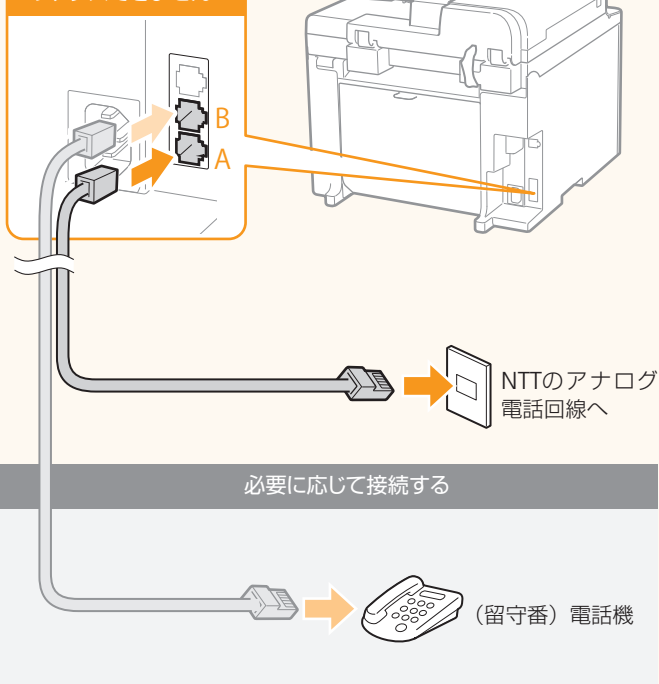
電話線の接続
次の画面のイラストを参考に、電話線をAに接続してください。
＊次の画面：OKキー

電話線の接続
次の画面のイラストを参考に、下記1～3の接続を行ってください。
1. 電話線をA

設定した受信モードによって表示される画面が異なります。

ファクス機能付きの電話機を接続したとき

電話機のファクス受信方法を「自動受信しない設定(手動受信)」にします。

設定3 電話回線に接続する

*電話回線種別が自動で設定されないときは

基本操作ガイドをご覧の上、手動で設定してください。

基本操作ガイド「ファクス」→「ファクス設定を変更する」→「ファクスの送信設定の項目」→「<回線種類の選択>」。

パソコンに接続しよう

1 USB接続

ソフトウェアをインストールする Windows

FAX LドライバーをインストールしますÂ本機の電源が入っていることを確認し、管理者権限のユーザーとしてWindowsにログオンします。Windowsで起動しているアプリケーションはすべて終了させてください。

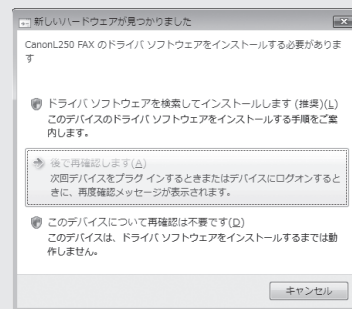
まだUSBケーブルは接続しないでください

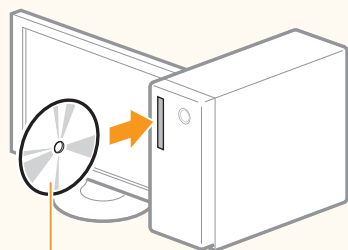
USBケーブルは、FAX Lドライバーをインストールした後で接続します。

万一、USBケーブルを接続してしまったら

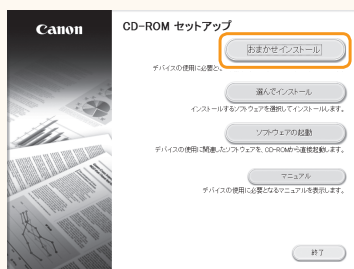
Windows 7 / 8 : ①パソコンからUSBケーブルを抜く、②手順1から操作する。

Windows Vista / XP : ①右のようなダイアログボックスが表示されたら、パソコンからUSBケーブルを抜く*、②キャンセルをクリックする、③手順1から操作する。

* USBケーブルを抜いてダイアログボックスが閉じた場合は手順1から操作を始める。

Windows Vista / XPの場合

1

User Software CD-ROM

▼

2

- プリンター、ファクスの各ドライバーがインストールされる。
- ［選んでインストール］を選択するとe-マニュアルをインストールできる。

画面が正しく表示されないとき

- Windows XP
  ［スタート］メニュー →［ファイル名を指定して実行］→「D:¥MInst.exe*」と入力 →［OK］

- Windows Vista/7
  ［スタート］メニュー →［プログラムとファイルの検索］（または［検索の開始］）→「D:¥MInst.exe*」と入力 →［ENTER］キーを押す。
- Windows 8
  画面の左下隅を右クリック →［ファイル名を指定して実行］→「D:¥MInst.exe*」と入力 →［OK］

* CD-ROMドライブ名は「D:」として説明。

▼

- 画面の指示に従って操作を進める
- 使用状況調査プログラムへのご協力をお願いします。詳細は画面の説明をご覧ください。

▼

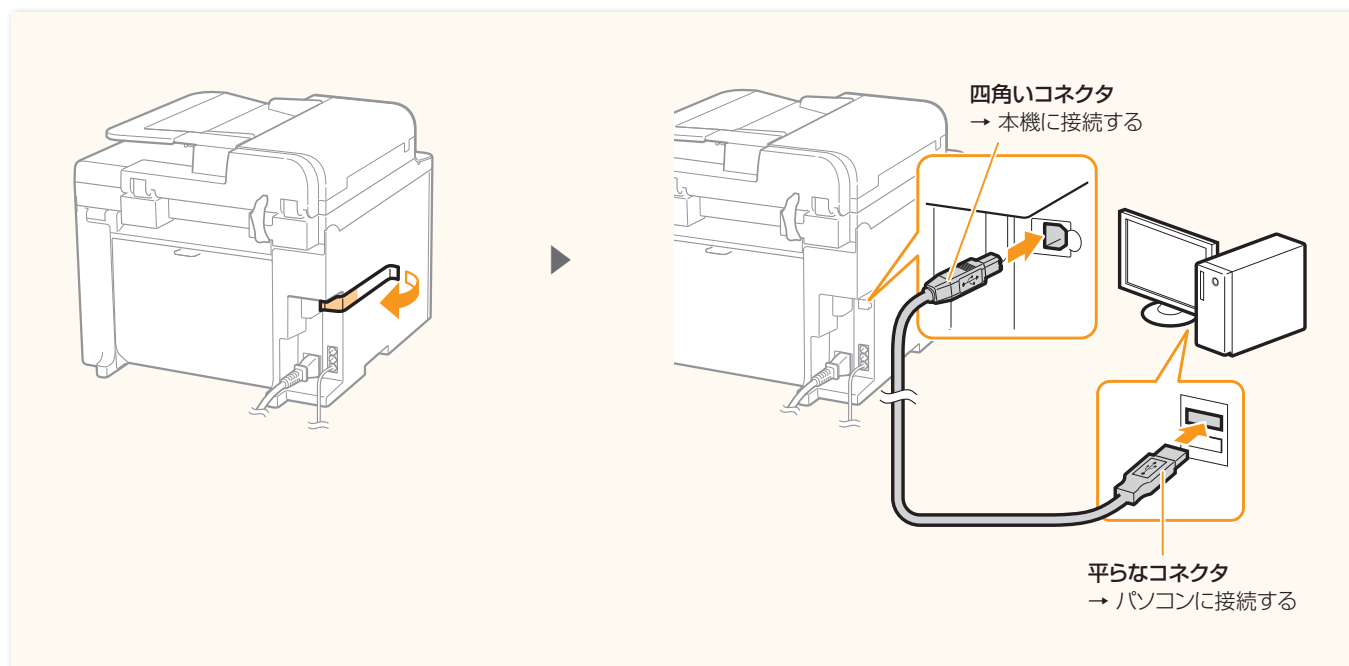
3

- 必要に応じて、CD-ROMを取り出す

▼

19ページへ進む

2 USB接続 USBケーブルを接続する Windows

FAX Lドライバーなどのソフトウェアをインストールしたら、USBケーブルを接続します。必ずソフトウェアを先にインストールしてください。

これでUSBによるパソコン接続は終了です!

1 USB接続 ソフトウェアをインストールする Macintosh

Macintosh用のFAX Lドライバーをインストールします。**Mac OS X 10.5.8以降が必要です。**起動しているアプリケーションはすべて終了させてください。なお、インストール画面はMac OS Xのバージョンによって異なります。

ここでの操作はMacintoshの操作です。Windows をお使いの場合は18ページをご覧ください。

Windows をお使いの場合は18ページをご覧ください。

まだUSBケーブルは接続しないでください

USBケーブルは、FAX Lドライバーをインストールした後で接続します。

万一、USBケーブルを接続してしまったら

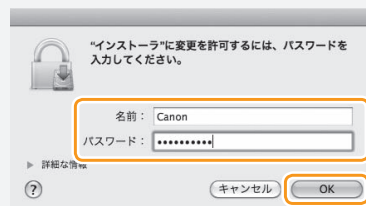
①パソコンからUSBケーブルを抜く、②手順❶から操作する。

❶

User Software CD-ROMを入れ、画 面 上のCD-ROMアイコンをダブルクリック

❷

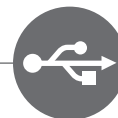
画面の指示に従って操作を進める

❸

- 動作環境によっては、この画面が表示されない場合がある。このときはつぎの手順に進む。

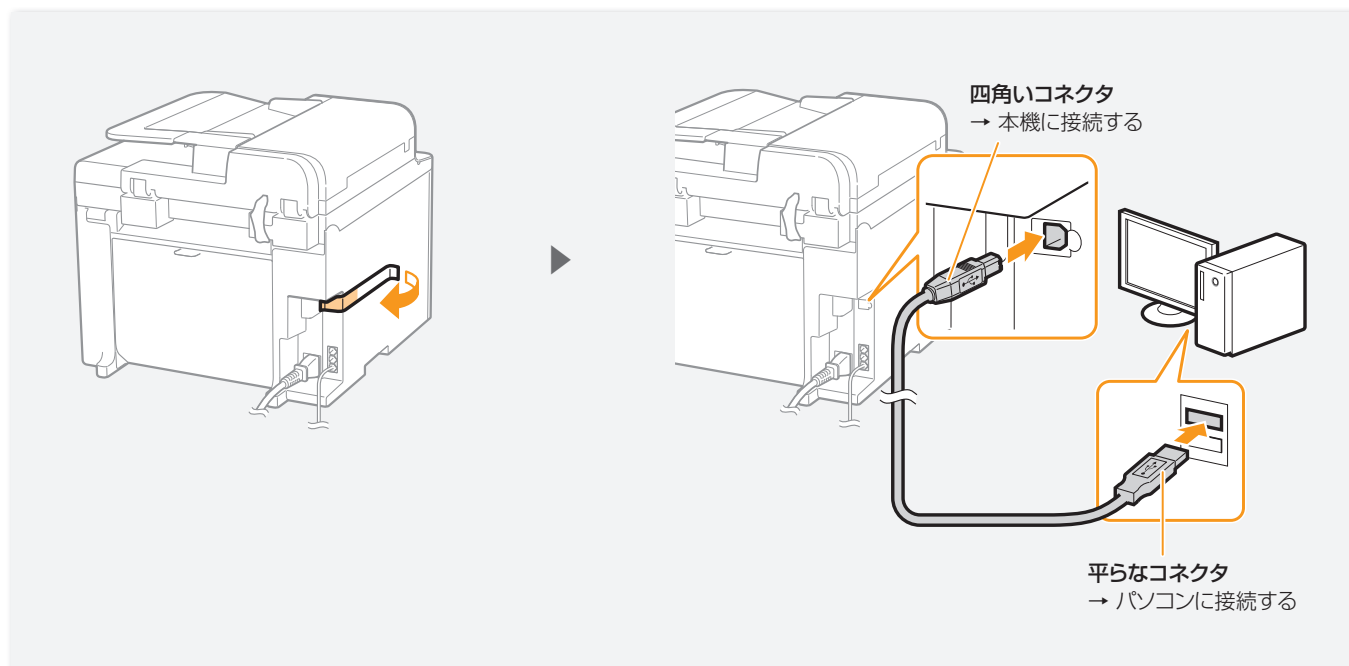
❹

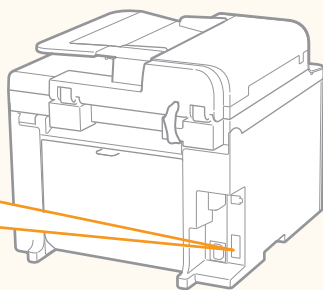
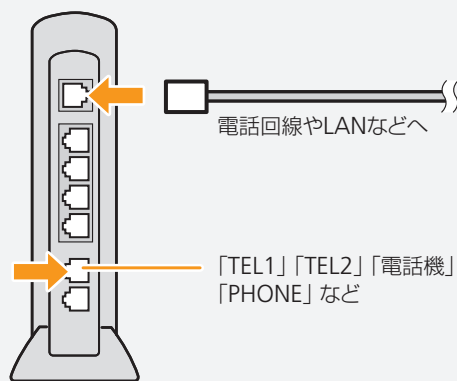
- FAX Lドライバーのインストールはこれで終わり。続いてデスクトップから登録操作をする。

2 USB接続

USBケーブルを接続する Macintosh

FAX Lドライバーなどのソフトウェアをインストールしたら、USBケーブルを接続します。必ずソフトウェアを先にインストールしてください。

これでUSBによるパソコン接続は終了です!

付録

■ 光回線（ひかり電話）やADSLに接続する

本機はNTTのアナログ回線規格に準拠しており、光回線やIP電話回線などを利用した場合、**接続環境や接続機器によっては正しく動作しないこともあります**。この場合は、光回線やIP電話の事業者にお問い合わせください。また、詳しい接続のしかたについても、光回線やADSLの事業者にお問い合わせください。ここでは接続例を示します。

サービス名称や機器名称は事業者によって異なります。

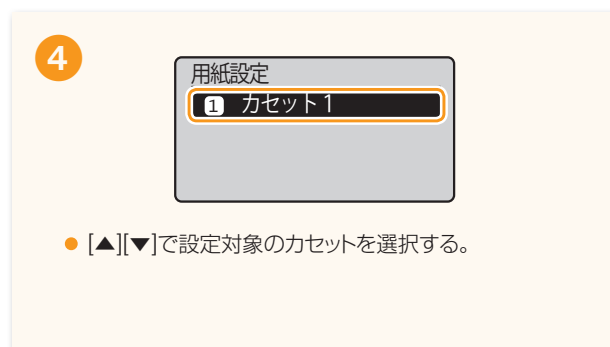
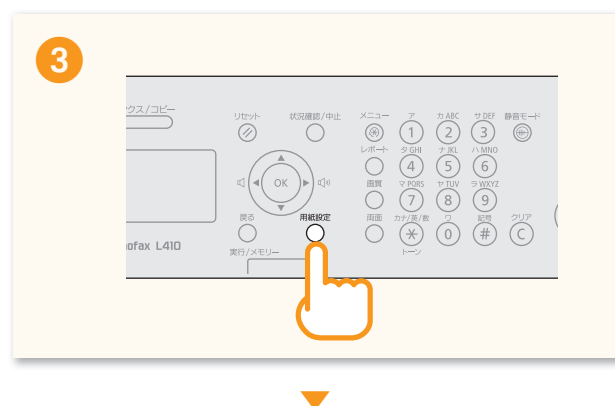
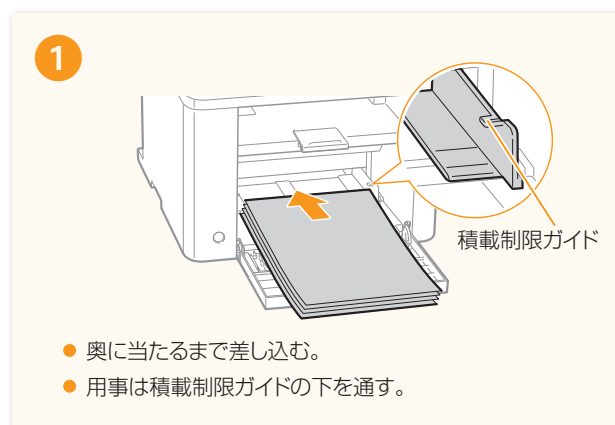
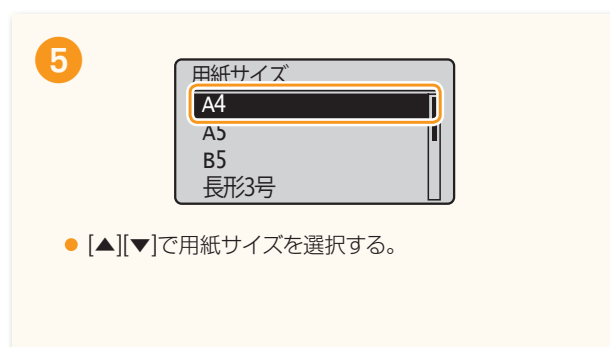
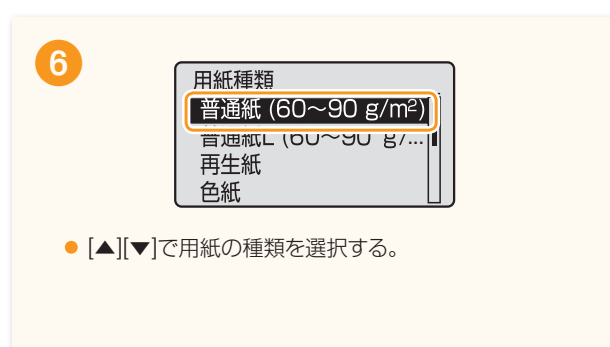
* ADSL接続の場合はスプリッタ（市販品）などが別途必要となることがあります。

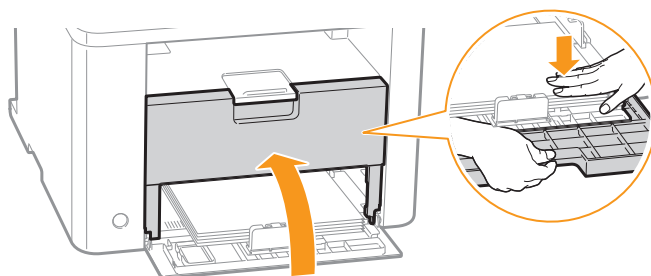
A4サイズ以外の用紙をセットする

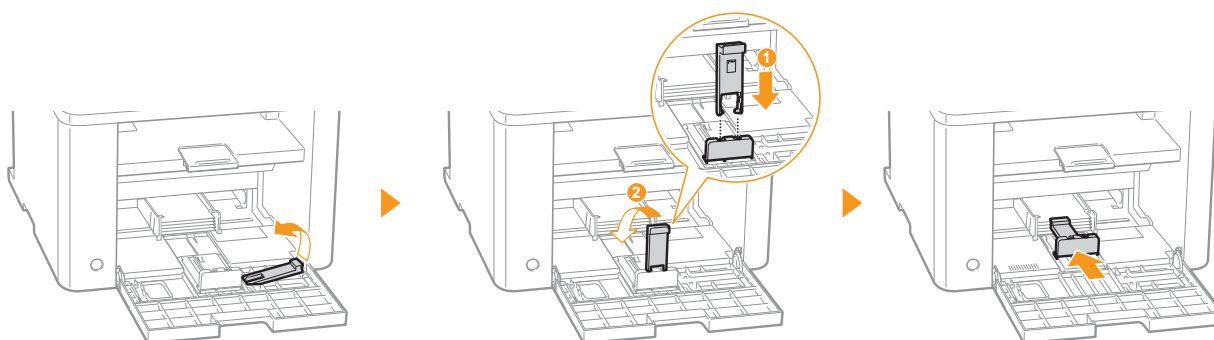
A5、B5、はがきなどA4サイズ以外の用紙をセットするときの方法です。初期設定が終わってから次の内容を「用紙をセットしよう（8ページ）」と合わせてご覧ください。

- 奥に当たるまで差し込む。
- 用事は積載制限ガイドの下を通す。

- 用紙幅に隙間なく合わせる。

- [▲][▼]で設定対象のカセットを選択する。
- [▲][▼]で用紙サイズを選択する。
- [▲][▼]で用紙の種類を選択する。

給紙カセットより長い用紙をセットする

用紙をセットした後、給紙カセットの前面にあるカバーを開けます。

はがきや小サイズ用紙をセットする

- 小サイズ用紙ガイドを取り付けてから用紙をセットします。

- 用紙のセット方法は
  別冊「基本操作ガイド」P.24「はがきや小サイズ用紙をセットする」

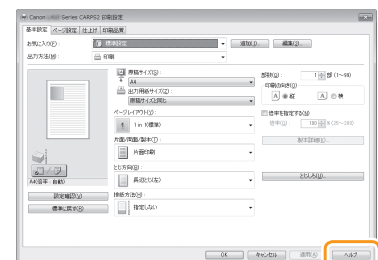
e-マニュアルを使う

e-マニュアルはパソコンで見る電子マニュアルです。本機のすべての機能が目的別に掲載されており、検索機能を使えば素早く必要な情報を表示できます。辞書のようにしてご活用ください。

- キヤノンホームページのGREEN NAVIへ
- 目次、用語集、e-マニュアルの使いかたについてはこちら
- 検索したいキーワードを入力して素早く情報をキャッチ
- Macintoshを使いときの注意事項はこちら
- 困ったとき、メンテナンスをするときにはここからスタート
- ボタンをクリックして、使いたい機能や知りたい情報にアクセス!

オンラインヘルプを使う

ドライバーソフトウェアの情報などはオンラインヘルプに収められています。ドライバーソフトウェアを使っているときに、機能の説明や設定項目の内容をすぐに調べることができます。

1. アプリケーションのメニューバーから［ファイル］→［印刷］を選択。
2. ［印刷］画面の［プリンターの選択］または［プリンタ名］でプリンターを選択。
3. ［詳細設定］または［プロパティ］をクリック。
4. ［ヘルプ］をクリック。

Windows

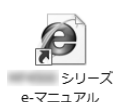
Windowsにインストールする

1. User Software CD-ROMをパソコンにセットする
2. ［選んでインストール］をクリック*。
3. ［マニュアル］にだけチェックマークを付ける。
4. ［インストール］をクリック。
5. ［はい］をクリック。
6. ［終了］をクリック。
7. ［次へ］をクリック。
8. インストールが終了したら、［終了］をクリック。

* CD-ROMセットアップ画面が表示されないとき

- Windows XP
  ［スタート］メニュー →［ファイル名を指定して実行］→「D:¥MInst.exe」と入力** →［OK］
- Windows Vista/7
  ［スタート］メニュー →［プログラムとファイルの検索］（または［検索の開始］）→「D:¥MInst.exe」と入力** →［ENTER］キーを押す。
- Windows 8
  画面の左下隅を右クリック →［ファイル名を指定して実行］→「D:¥MInst.exe」と入力** →［OK］

** CD-ROMドライブ名は「D:」として説明。

e-マニュアルを起動しよう

デスクトップに［Canofax L410 シリーズ e-マニュアル］のショートカットアイコンが現れるので、これをクリック。

CD-ROMからe-マニュアルを起動する

User Software CD-ROMをパソコンにセットし、[マニュアル]をクリックし、[電子マニュアル]をクリック。

※ OSによっては、セキュリティー保護のためのメッセージが表示されるので、コンテンツの表示を許可する。

Macintosh

Macintoshにインストールする

1. User Software CD-ROMをパソコンにセットする
2. ［Documents］フォルダを開く。
3. ［MF Guide］フォルダを保存したい場所へドラッグ&ドロップする。

e-マニュアルを起動しよう

保存した[MF Guide]フォルダの中にある[index.html]をクリック。

ファクス、プリント機能について詳しくは

- Canon MFプリンタドライバインストールガイド
  User Software CD-ROM→［Documents］→［Print］→［Guide］→［index.html］
- Canon ファクスドライバインストールガイド
  User Software CD-ROM→［Documents］→［FAX］→［Guide］→［index.html］

消耗品のご注文は

販売店
電話番号
担当部門
担当者

お客さまのサービス担当は

販売店
電話番号
担当部門
担当者

免責事項

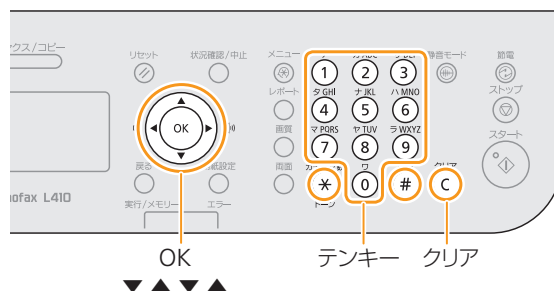
本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。キヤノン株式会社は、ここに定める場合を除き、市場性、商品性、特定使用目的の適合性、または特許権の非侵害性に対する保証を含め、明示的または暗示的にかかわらず本書に関していかなる種類の保証を負うものではありません。キヤノン株式会社は、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。

商標

Canon、Canon ロゴ、およびCanofaxはキヤノン株式会社の商標です。Apple、Mac OS、Macintoshは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権

文字を入力する

設定や登録のとき、文字や数字を入力しなければならないことがあります。このときは、テンキー、[OK]、[▼]、[▲]、[▼]、[▲] などを使って入力します。

使うテンキー	入力モード（切り替えかたは下を参照）		
	<カナ>	< aA >	< 12 >
①	アイウエオァィゥェォ	@.-_/	1
②	カキクケコ	ABCabc	2
③	サシスセソ	DEFdef	3
④	タチツテトッ	GHIghi	4
⑤	ナニヌネノ	JKLjkl	5
⑥	ハヒフヘホ	MNOmno	6
⑦	マミムメモ	PQRSpqrs	7
⑧	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
⑨	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
⓪	ワヲン	（入力不可）	0
＃	ﾞ（濁音） ﾟ（半濁音） _（ハイフン）	@. / - _ ! ? & $ % # ( ) [ ] { } < > * + = ” , ; : ’ ^ ` | ¥ ～	（入力不可）

入力モードを切り替えるには

入力モードにはカタカナを入力する<カナ>、アルファベットや記号を入力する<aA>、数字を入力する<12>の3種類があり、初期状態では<カナ>にセットされています。入力モードを切り替えるときは、まず、[▼] を押して<入力モード：カナ>を選択し、⊛（トーン）を押します。押すたびに入力モードが替わります。

カーソルを移動する

[◀] または [▶] を押すとカーソルが移動します。

スペースを入力する

文字の最後にカーソルを合わせて [▶] を押すと、スペースが入力されます。

入力した文字を削除する

Ⓒ（クリア）を押すと文字が削除されます。そのまま押し続けるとすべての文字が削除されます。

お問い合わせは

まず、基本操作ガイドやe-マニュアルを参照してください。それでも問題が解決しない場合、または点検が必要と考えられる場合にご連絡ください。

お客様相談センター

050-555-90055

(全国共通)

平日 9:00 ～ 20:00 /土日・祝日* 10:00 ～ 17:00

*1 月1 日～ 1 月3 日を除く

※ 上記番号をご利用できない場合は043-211-9331をご利用ください。IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらないことがあります。

※ 受付時間は予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

Canon

キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011　東京都港区港南2-16-6

FT5-4639 (020) XXXXXXXXXX PRINTED IN KOREA